

卒業論文英語タイトル作成手引き

英語論文のタイトルには、いくつかの「決まりごと」があります。ELC アドバイザーのチェックを受ける前に、必ず各自、以下の注意点が反映されているかどうか確認してください。

【大事な約束事】

- ✓ 英文タイトルは、すべての単語が大文字から始まります（前置詞・冠詞・接続詞を除く。四文字以上であれば、これらの語も大文字始まりになる。コロンの後も大文字で始める）

（例） Attitudes Toward Mental Health Workers in Peru

The Impact of the Education Reform in India: A Meta-analysis of Observational Studies

【良いタイトルとは…】

- ✓ 論文の中心テーマを凝縮したもの（自分が何をしたのかを含む）

例えば、「インドネシアにおける義務教育の現状」（The Situation of Compulsory Education in Indonesia）は、テーマとして扱っているものが広く、また、この論文の著者（あなた）がこのテーマについて「何をしたのか」がわかりません。あなたはインドネシアにおける義務教育の現状について、文献を分析して問題点を洗い出したのですか？問題点への解決策を提示したのですか？質問紙によりインドネシア人の意識を調査したのですか？「〇〇について、××のアプローチで△△した」というように、より具体的にあなたが研究したことを示すようにしましょう。

→An Analysis of Current Compulsory Education System in Indonesia など、「自分が何をしたか」を含めるとより具体的になります。

論文タイトルの出だしの例

An Exploration of...

The Effect of...

The Impact of...

The Assessment of...

Empirical Analysis of

The Evaluation of...

A Comparison of

- ✓ なるべく疑問文にはしない（疑問に対する答えが、論文のタイトルです）
よく見られる「安倍政権は日本を救ったのか」というような疑問形のタイトルは、英語論文タイトルとしてはあまり好まれません。その問いに対して、あなたは研究の結果、どのような結論をだしたのでしょうか。「問いに対する答え」をタイトルに盛り込んでください。

→The Assessment of Abe Administration from the Educational Perspective など

- ✓ 略語は使用しない